

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	大城 一馬(社大党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) 辺野古新基地阻止に向けての取り組み状況を伺う。</p> <p>(2) 普天間飛行場問題について</p> <p>ア 5年以内運用停止について日米両政府の作業進捗について伺う。</p> <p>イ 危険性の除去について知事の手法を伺う。</p> <p>2 知事訪米について</p> <p>(1) 成果について伺う。</p> <p>(2) 次期訪米について伺う。</p> <p>(3) ワシントン駐在所設置の評価を伺う。</p> <p>3 大型MICE建設について</p> <p>(1) 将来展望について伺う。</p> <p>(2) 施設(展示場)の拡大の可能性について伺う。</p> <p>4 LRT導入について伺う。</p> <p>5 自転車危険運転について</p> <p>(1) 実態と対策について伺う。</p> <p>(2) 自転車車線の設置について伺う。</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	新田 宜明(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 知事は2014年11月の県知事選挙に当たり、選挙公約をした。そのときの「出馬に当たっての基本的な認識」について伺う。</p> <p>(2) 知事公約の、「はじめに今、堂々と、誇りある豊かさを！」の末文に「私の胸中にあるのは、常に、イデオロギーよりアイデンティティー」とあるが、その「思い」について伺う。</p> <p>2 経済振興について</p> <p>(1) アジア経済戦略構想について</p> <p>ア アジアのダイナミズムを取り込み、沖縄の地理的優位性を生かしてさらなる経済発展につなげることを目的とする同構想の素案とはどのような内容か伺う。</p> <p>3 公共交通について</p> <p>(1) 鉄軌道導入について</p> <p>ア 2020年3月の着工を目指して16年3月末までに計画案をまとめるとしているが、県計画に反映させるためのパブリックインボルブメントの進捗状況、県民の意見はどうか。</p> <p>4 教育行政について</p> <p>(1) 文厚委員会でイタリアのインクルーシブ教育について調査した。共生社会を実現するためには、統合教育が必要である。県の教育行政としてさらなる可能性を追求すべきである。イタリアのインクルーシブ教育制度から学ぶことを勧めるが教育長の見解を伺う。</p> <p>5 福祉行政について</p> <p>(1) 精神障害者の交通運賃について</p> <p>ア 現状の交通運賃はどうか。</p> <p>イ 県の施策はどうか。他の障害者同様に講ずるべきではないか伺う。</p> <p>6 観光行政について</p> <p>(1) 沖縄振興特別措置法に基づく、沖縄特例通訳案内士制度について</p> <p>ア 実績と現状はどうか伺う。</p> <p>イ 案内士になるための個人受講料の軽減を図る施策を講ずるべきではないか。</p> <p>7 道路行政について</p> <p>(1) 県道7号線の再整備について</p> <p>ア 空手道会館に通ずる県道7号線は幅員も狭く、凹凸部分がところどころに見られる。字豊見城入口、ゆたか小学校正門側からモノレール奥武山公園駅間の再整備を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 県道の街路樹について</p> <p>ア 県の街路樹の樹種選定の考え方について伺う。</p> <p>イ 路肩を突き上げ、歩道や道路に亀裂を起こす樹木は植えかえるべきと考えるがどうか。</p> <p>8 労働行政について</p> <p>(1) 労働者の雇用、賃金問題について</p> <p>ア 県内の非正規雇用の現状(平成24年、沖縄44.5%、全国38.2%、出典:総務省「就業構造基本調査」)は改善されるべきと考えるがその施策を伺う。</p>			

イ 県内最低賃金、677円は劣悪な賃金水準と言わざるを得ない。当面800円を確保すべきではないか。県として関係機関に働きかける方針があるか伺う。

ウ 公契約条例制定を推進する考えがあるか伺う。

9 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	山内 末子(県民ネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 島田叡元知事の功績をたたえ事跡顕彰碑が建立されました。多くの県民を救った島田氏に寄せる知事の思いをお聞かせください。</p> <p>(2) 知事訪米は、辺野古新基地建設の理不尽さと、計画阻止に向けての県民の民意、知事の強い決意を伝えたと評価をいたします。米国政府、米国世論、世界的世論に対する次なるメッセージをどうするのか、注目されています。見解を伺います。</p> <p>(3) ケネディー大使との初会談で何を訴えたのか、その反応をお聞かせください。</p> <p>(4) 国家戦略特区の認定による本県振興への期待と課題を伺います。</p> <p>(5) ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの沖縄進出について、運営会社、国、県、誘致希望市町村の取り組み状況を伺います。</p> <p>(6) 戦後70年、平和の礎建立20周年、世界の恒久平和を願う精神に鑑み「平和資料館」に原爆資料、アウシュビッツにおける虐殺資料等、幅広い戦争資料の充実が望まれています。見解を伺います。</p> <p>2 知事公室関連について</p> <p>(1) 不発弾処理事業について</p> <p>ア 不発弾避難距離の変更があったようだが、その背景と今後の対策について</p> <p>イ 過去5年間の磁気探査事業の執行状況と課題について</p> <p>3 企画部関連について</p> <p>(1) 沖縄独特の一括交付金と国から示されている地方創生事業、各市町村の総合計画との位置づけはどのように整理されていますか。</p> <p>(2) 政府は初の交通政策白書を決定しました。まちづくりと一体となった交通ネットワークづくり、LRTやコミュニティーバスなどの普及を進めるべきだと強調されています。県の方向性を伺います。</p> <p>4 低炭素社会実現に向けて</p> <p>(1) スマートシティと水素社会の実現に向けて県の取り組み姿勢を伺います。</p> <p>5 企業局関連について</p> <p>(1) 旧石川浄水場跡地利用計画の進捗状況を伺います。</p> <p>6 商工労働部関連について</p> <p>(1) 米軍基地内のAAFESが高齢者従業員の雇用形態を一方向的にフルタイムからパートに変更し賃金引き下げを行っています。国内法の適用されないこの問題について、県の認識と対応を伺います。</p> <p>7 こども生活福祉部関連について</p> <p>(1) 子供の貧困実態調査事業の取り組み状況を伺います。</p> <p>(2) 5歳児問題解消に向けて県の総合計画策定が必要だと考えます。見解を伺います。</p> <p>8 教育委員会関連について</p> <p>(1) 児童生徒のスマホ、携帯電話、タブレット等利用の問題が深刻です。小中高生それぞれの所有率を伺います。</p> <p>(2) SNSによる有害サイトやトラブル防止策など、犯罪に巻き込まれない対処策等県の取り組み</p>			

みを伺います。

(3) 地域における児童生徒の居場所づくりに対する県の支援対策を伺います。

9 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	高嶺 善伸(社民・護憲)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) 知事訪米に関連して

ワシントン事務所開設の意義、今回の訪米の成果、今後の展望について伺う。

#### (2) 沖縄の自己決定権の検証について

ア 琉球国の証である琉米修好条約が明治政府に没収されたのであれば、外務省外交史料館に所蔵されている原本を沖縄に返還できるように取り組むべきだと思うが、翁長知事の認識を伺う。

イ 次の訪米の際は、米国立公文書館に所蔵されている琉米修好条約原本を確認し、沖縄の自己決定権に対する米国の理解を求める新たな取り組みとして検討すべきだと思うが翁長知事の認識を伺う。

ウ 廃藩置県の際、明治政府は併合に反対する清国対策で「国益の道具」として宮古・八重山を清国に割譲することを閣議決定したと言われるが、この閣議決定と宮古・八重山の扱いに対する翁長知事の歴史認識を伺う。

エ 国連人種差別撤廃委員会は、昨年2014年9月26日、日本政府に対して「琉球の権利の促進及び保護に関連する問題について琉球の代表との協議を強化すること」を勧告した。沖縄県民の民意を一顧だにしない日米両政府の対応を是正させるために国連で世界に訴えるべきだと思うが翁長知事の認識を伺う。

#### (3) 新たな軍事基地建設による抑止力についての認識

##### ア 在沖米軍と民意について

日米両政府は、米軍普天間飛行場は「辺野古移設が唯一の解決策」と繰り返しているが、原子力発電所立地での地元の同意条件に比べて、辺野古新基地は沖縄の民意を無視し押しつけることは民主主義国家として疑問である。在沖米軍基地の存在は沖縄県民の民意とは関係なく配備・存続できるものかどうか翁長知事の認識を伺う。

##### イ 石垣島への自衛隊ミサイル基地建設計画について

太平洋戦争で八重山にも陸・海軍が配備され、軍命により住民をマラリア有病地帯に強制避難させ住民の2人に1人に当たる1万6884人がマラリアにかかり、3647人が死亡するという悲惨な戦争マラリア犠牲者事件があった。軍隊は住民を守らない、それどころか軍隊が配備されたために攻撃を受け、多大な犠牲者を出した経験から、自衛隊配備・基地建設には反対という意見が多い。新聞報道によれば、宮古・八重山に地対空・地対艦ミサイルを配備した自衛隊基地を新たに建設するということが、抑止力と称する武力を先島に押しつけることは廃藩置県の分島事件と同じく外交の具することであり容認できない。観光という平和産業で離島振興の成功事例とするためにも石垣島への自衛隊ミサイル配備計画には反対すべきではないか、翁長知事の認識を伺う。

### 2 環境行政について

(1) 外来生物法及び外来種被害防止行動計画への対応及び条例制定への取り組みを伺う。

(2) 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例案に対する認識を伺う。

### 3 観光振興について

#### (1) 沖縄観光の魅力について

ア 沖縄観光推進ロードマップへの取り組みについて

イ 国内観光客・外国観光客の観光客の開拓になる誘客について、今後の具体的な計画と

対応について

(2) 経済波及効果について

- ア 観光産業がもたらす観光収入と経済波及効果に対する認識と取り組みについて
- イ 滞在日数の認識と取り組みについて
- ウ 観光客1人当たりの消費額への認識と取り組みについて

4 離島振興について

(1) 沖縄振興一括交付金による離島振興事業への取り組みについて

(2) 沖縄振興特別措置法期限後の沖縄型離島振興特別法立法や制度化への取り組みについて

(3) 県立八重山病院の移転改築・医療体制について

- ア 工事着工の見通し等進捗状況について
- イ 所要予算の確保と起債償還財源の収支見通しについて
- ウ 地域がん治療病院指定とがん治療体制への取り組みについて
- エ 災害拠点病院体制への取り組みについて
- オ 感染症医療体制について
- カ 子育て支援事業を活用した事業所内保育所整備への取り組みについて
- キ 新病院周辺不発弾の処理について

(4) 医師確保対策と見通しについて

5 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	玉城 義和(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 戦後70年目に当たり、県の平和行政について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 「沖縄戦体験」継承をいかにしていくか。</li><li>(2) 沖縄戦に関する県内の諸戦跡や碑の保存・管理について</li><li>(3) 沖縄戦に関する映像や諸文書等関連する文物の保存・管理はどうなっているか。</li><li>(4) 知事の沖縄戦後70年平和声明について</li></ul> <p>2 辺野古移設問題に関して</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 辺野古移設が実現しなければ、普天間は固定化すると政府は言っているが、知事の見解は。</li><li>(2) 政府は辺野古移設に反対であれば代案を出せと言っているが、知事の見解は。</li><li>(3) 政府は一方で辺野古移設が唯一の「普天間」の解決の方策と述べている。知事の見解は。</li><li>(4) 5年以内の「普天間運用停止」の政府の約束はどうなっているのか。</li></ul> <p>3 那覇空港滑走路増設工事用資材の県内供給体制について</p> <p>4 ワシントン事務所充実・強化について県の見解を問う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			



# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	新里 米吉(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の中国、台湾訪問について</p> <p>(1) 中国ナンバー2の李克強首相との会談で翁長知事が述べた内容と将来への期待、展望について伺いたい。</p> <p>(2) 那覇港管理組合と台湾港務とのパートナーシップ港合意書(MOU)署名による物流、観光等への期待、効果等について伺いたい。</p> <p>(3) 台北市での昼食会に中華航空、マンダリン航空、トランスアジア航空、ピーチ・アビエーション、エバー航空の代表らが出席されたとのことで、さらなる観光客増が期待される。知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 在沖米軍専用施設は全国の73.8%である。1972年5月15日の復帰の時点では何%でしたか。</p> <p>(2) 辺野古新基地には、普天間基地にはない施設が予定されている。新たにどのような施設が予定されていますか。</p> <p>(3) 菅官房長官は「辺野古移設というのは唯一の解決策である。」「辺野古移設を断念することは普天間の固定化につながる。」と発言している。県の所見を伺いたい。</p> <p>(4) 菅官房長官は、「この飛行場について19年前に日米で全面返還が合意された。3年後に当時の沖縄県知事と名護市長の同意をいただいて閣議決定した経緯がある。」と沖縄側の同意による閣議決定を強調している。閣議決定には条件がついていた。しかも平成18年には、閣議で廃止された。そのことについて知事の所見を伺いたい。</p> <p>(5) 「仲井眞知事から御理解をいただいて、辺野古埋立承認の同意をいただいた。」との発言について県の所見を伺いたい。</p> <p>(6) 今年4月の2プラス2で「普天間基地の5年以内運用停止」が協議されなかったことについて知事の感想を伺いたい。</p> <p>3 MICEをマリンタウン(与那原・西原)地区に決定された主な理由と課題について伺いたい。</p> <p>4 イオンモール沖縄ライカム開業に関する期待と課題について伺いたい。</p> <p>5 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例(案)について</p> <p>(1) 国の「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」が施行された年月を伺いたい。</p> <p>(2) 法律が施行されてから今日まで10年以上になると思うが、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」が日本経済の阻害要因になったとの政府報告や発言等があったか伺いたい。</p> <p>(3) 20都道府県で外来種対策に資する条例が整備されているとのことである。条例が都道府県の経済発展の阻害要因になっているとの報告があるか。また、阻害要因になるので、条例を廃止するとの動きや情報があるか伺いたい。</p> <p>(4) 生物多様性保全と外来生物侵入に関する国際的な考え方や取り組みについて伺いたい。</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	比嘉 瑞己(うまんちゅの会)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 安倍政権が国民の声を無視して、安全保障関連法案の成立を狙っている。法案は、日本が攻撃されていなくても集団的自衛権を発動し、米国の海外での戦争に自衛隊が参戦し武力行使を可能にする、まさに憲法違反の「戦争法案」である。歴代の政府見解を覆す解釈改憲による同法案は、立憲主義を破壊するものであり許されるものではない。知事の見解を問う。
- (2) 4月28日に日米首脳会談と共同声明が行われた中で、翁長知事が訪米し、普天間基地の辺野古移設断念を求めたことは大変重要な意義を持つものである。米政府や議会関係者の「沖縄の民意」についての理解はどのようなものだったか。訪米行動の成果について問う。

### 2 戦後70年 沖縄戦の継承について

県民意識調査結果では、沖縄戦を語り継ぐことに86%が意欲を示す一方で、「風化している」と答えた人は68%にも達している。県外からの修学旅行ではGammaなどの戦跡を活用した平和教育が行われているが、県内の平和教育の現状はどうなっているか。教師への研修を充実させ、沖縄戦を継承していくべきである。見解を問う。

### 3 新県立図書館・跡地利用について

- (1) 新県立図書館基本計画の概要を問う。移転場所となる那覇バスターミナル地区の特性を生かし、観光の利便性、県民の交流の場としての役割を発揮すべきである。
- (2) 県民の多様な図書館ニーズに応え、選書やレファレンス等のサービスを行う図書館司書の役割は重要である。組織体制の現状を問う。新県立図書館が県民の生涯学習の拠点となるためにも体制を強化すべきである。見解を問う。
- (3) 県民1人当たりの貸出件数、蔵書数、図書予算はどうなっているか。「読書県おきなわ」の実現に向けての取り組みを問う。
- (4) 現県立図書館の跡地利用計画を問う。那覇市とも連携して、真和志地域の人々の要望も踏まえた基本構想を策定すべきである。

### 4 学童保育の拡充について

- (1) 子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、各市町村で「学童クラブの基準」が定められた。学童保育の量的拡大・質的拡充を図るために、沖縄県も必要な財政措置を行うべきである。見解を問う。
- (2) 学童保育におけるクーラー設置の状況を問う。亜熱帯気候の沖縄県の特殊事情に鑑み、一括交付金を活用したクーラーの設置を進めるべきである。見解を問う。

### 5 離島観光振興計画について

- (1) 沖縄21世紀ビジョンで掲げる「世界水準の観光リゾート地」の実現に向けて、第5次沖縄県観光振興基本計画が策定されている。2021年度(平成33年度)の入域観光客総数を1000万人に目標を掲げているが、離島観光客の目標計画と推移はどうなっているか。課題と対策について問う。
- (2) 久米島は独自の自然・景観、伝統・文化を誇る島である。修学旅行や団体旅行客の入域状況はどうなっているか。空路・航路などの交通網を整備して、さらなる観光産業の振興に努めるべきである。課題と対策を問う。

### 6 グラウンド・ゴルフの振興について

県内各地で日常的に楽しんでいるグラウンド・ゴルフは、子供から高齢者、障害者まで全

ての人々が楽しめるファミリースポーツである。県民の生涯スポーツとして、グラウンド・ゴルフへの支援を行うべきである。また、全国大会や県主催の大会などグラウンド・ゴルフの振興に努めるべきである。知事の見解を問う。

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	仲宗根 悟(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢に関して</p> <p>(1) 訪米において辺野古移設に反対する県民の強い意志を伝え、過重な基地負担を負う沖縄の現状を直接訴えたことは大きな意義がある、内容と今後の決意を伺う。</p> <p>(2) しまくとぅば普及の取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 子育て支援について</p> <p>ア 待機児童解消に向けた取り組みについて伺う。</p> <p>イ ひとり親家庭の支援の取り組みについて伺う。</p> <p>2 基地問題に関して</p> <p>(1) 嘉手納基地の常駐機に加え外来機の飛来で訓練が激しくなる、騒音防止協定も形骸化しており周辺住民は負担軽減どころか増すばかりである、協定の遵守と騒音実態の改善が求められるが県の見解と今後の対応について伺う。</p> <p>(2) 米兵による事件事故が頻発していることについての対応と見解を伺う。</p> <p>3 農業振興に関して</p> <p>(1) サトウキビ生産向上の取り組みと今後の課題について伺う。</p> <p>(2) 甘蔗生産拡大について伺う。</p> <p>4 観光振興に関して</p> <p>(1) 持続的に沖縄観光を維持・発展させ、県経済を牽引し、自立経済構築の礎になり得るための戦略、沖縄観光ブランドの構築にどのような取り組みがなされているか伺う。</p> <p>(2) ビジット沖縄の目標達成のための具体的な取り組みについて伺う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			